

平成 28 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月

1. 学校概要

学校名 一宮市立末広小学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒 491-0918
愛知県一宮市末広 2 丁目 20 番 1 号

E-mail suehir-e@city.ichinomiya.aichi.jp

Website http://www.school.city.ichinomiya.aichi.jp/suehir-e/

児童生徒数 男子 316 名 女子 229 名 合計 545 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（地域学習・福祉学習 ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1 国際理解

○国際交流（全学年）

外国から講師を招き、外国の気候や自然、食文化や伝統についての講演を聞くことで、異文化に触れることができた。

2 人権教育

○人権集会（全学年）

6月には、人権を守るためには何を心がけるべきかを各学級で話し合い、めあてを作成し、12月には、6月に作成しためあてに対する学級の現状と今後の課題を全校に発表した。人権を守るためにできることを一人ひとりが考えることができた。

3 環境教育

○ごみ処理場見学（4年）

身近な環境について、見学を通して理解を深めた。

○卒業式に向けての一人一鉢栽培活動（各学年）

児童の一人ひとりが、卒業式に飾る植物を責任をもって育てることで、植物を慈しむ気持ちと、卒業生への感謝の気持ちをもつことができた。

○理科・飼育栽培（5年）

メダカなどの動物や植物を飼育・栽培する活動を通して、環境への関心を高めた。

○グリーンカーテン（4年）

理科と関連付けながら、エネルギーを節約しながら夏の暑さをしのぐ知恵について考えることができた。

○異学年交流「末広ピック」（全学年）

環境に負荷をかけない工夫として、ごみをなるべく出さないような遊びを考えて、楽しく異学年交流を行った。

4 伝統文化学習

○いろはに邦楽（6年）

講師を招き、三味線や琴などの伝統芸能を体験することを通して、古くから続く日本の伝統文化への理解を深めた。

○昔遊び（2年）

地域のご老人を講師として招き、コマやメンコなどの昔遊びを体験した。

5 地域の学習

○校外活動

- ・まちたんけん（2年、3年）
- ・スーパーマーケット見学（3年）
- ・木曾三川公園への校外学習〔治水の歴史学習〕（4年）

見学活動を通して、自分の住む地域の理解を深め、産業の特徴や先人の知恵を学ぶことができた。

○親子教室（全学年）

親子でおもちゃを作ったり、一緒に遊んだりして、家族の絆を深める活動を行った。

○親子ぴかぴか大作戦（全学年）

児童と保護者、地域の方とで協力して、講演などの地域の各場所を清掃し、公共心を高めた。

6 福祉ボランティア学習

○特別支援学級との交流活動（各学年）

学校行事で、分け隔てなく同学年・異学年の児童と交流することで、お互いを尊重し、理解に努めようとする態度を身につけることができた。

○福祉実践教室

- ・ブラインドウォーク（4年）
- ・車いす体験（5年）
- ・点字体験（6年）

体験活動を通して、バリアフリーやボランティアについて考えることができた。

○老人福祉施設訪問（2、6年）

お年寄りと触れ合うことで、高齢者を大切に思う気持ちを育て、介護についての理解を深めることができた。

○エコキャップ運動（児童会）

児童会が中心となって全校に呼びかけ、発展途上国の経済的な助けになるように、ペットボトルのキャップを集めてワクチンを寄付する活動を行った。

○ちょボラ運動

朝の始業前に、有志の児童があいさつ運動や清掃活動に取り組み、奉仕の気持ちを育てることができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）